

<腎センター内科>

一般（教育）目標

腎臓、膠原病疾患の基本的症状、病態、検査、治療を理解すること。また基本的な診察、検査技法を習得する

（具体的）行動目標

(1) 基本姿勢

- ・病態把握に必要な問診、診察を心がける

(2) 診察法

- ・全身の病態を把握するための診察を行う

(3) 病状、病態への対応

- ・病態把握のための検査計画を立てる
- ・行った検査結果に対するアセスメントを行う
- ・腎不全の病態の把握や、緊急透析の必要性の評価が出来る
- ・尿路感染症に対する基本的な評価と対処が出来る

学習方略(1)

- (1) 上級医の指導のもと入院患者の診療を行い、受け持ち患者数は10～15人程度とする
- (2) 週一回の部長回診に参加し症例提示を行う
- (3) 上級医の指導の下で腎生検の助手、シャント穿刺等の手技を習得する

学習方略(2) 勉強会・カンファレンス・学会など

- (1) 毎週部長回診前カンファレンスで症例提示しディスカッションを行う
- (2) 週一回の朝カンファレンスでの症例提示を行う
- (3) 月一回の腎生検カンファレンスに参加し、受け持ち症例のプレゼンテーションを行う
- (4) 上級医の指導のもとに、積極的に学会発表を行う

週間予定 (例)

	月	火	水	木	金
午前	外来診療見学	カンファレンス	透析関連業務		
午後				部長回診 (週1回) 腎生検カンファレンス (月1回)	

EV 評価

PG-EPOC による評価方法 (研修医⇔指導医)

※研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、PG-EPOC 評価システムに入力すること